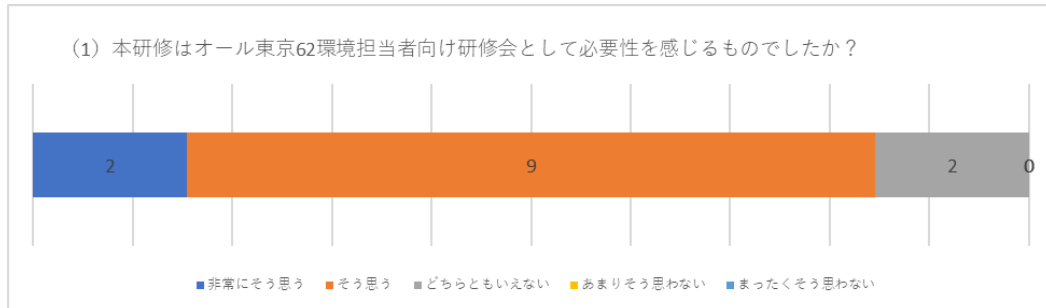


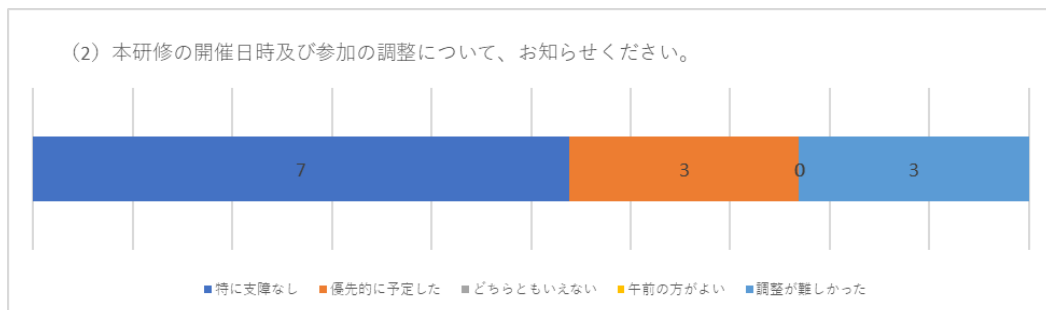
第 6 回環境担当者研修会 アンケート結果の共有

【設問 1】本研修全体についておうかがいします。

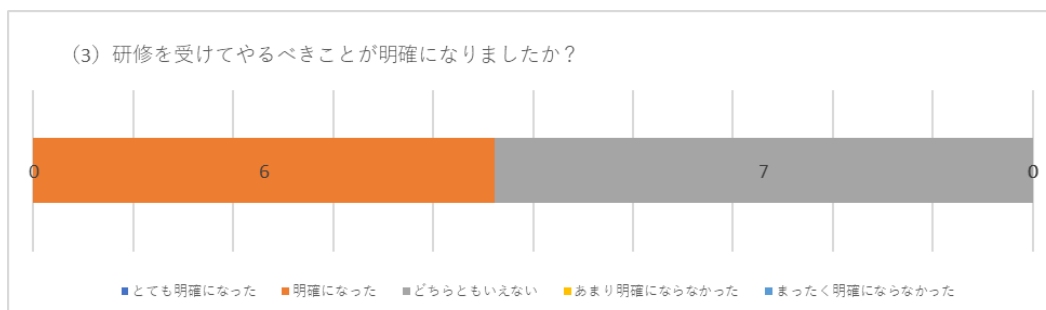
(1) 本研修はオール東京 62 環境担当者向け研修会として必要性を感じるものでしたか？



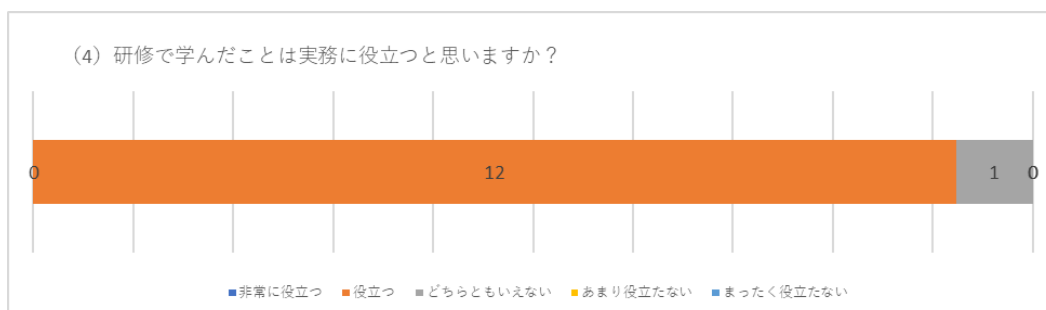
(2) 本研修の開催日時及び参加の調整について、お知らせください。



(3) 研修を受けてやるべきことが明確になりましたか？



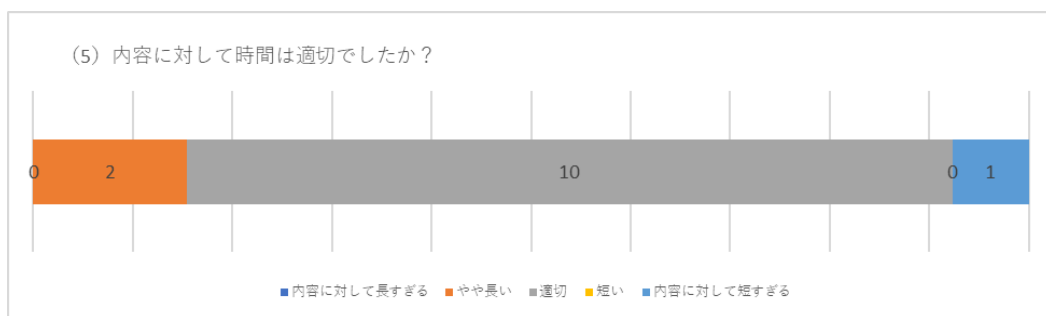
(4) 研修で学んだことは実務に役立つと思いますか？



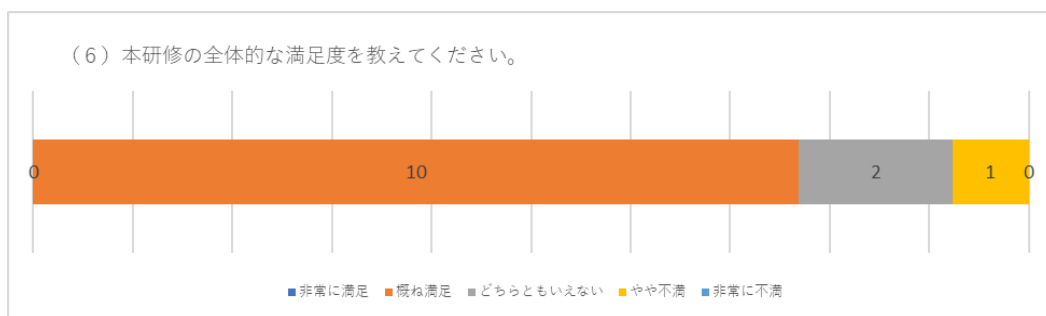
あまり役立たない・まったく役立たないと回答した方：それはなぜですか？

・ 回答なし

(5) 内容に対して時間は適切でしたか？



(6) 本研修の全体的な満足度を教えてください。



やや不満・非常に不満と回答した方：どういう研修会を望まれていましたか？

- ・ アースカンパニーさんの事業はとても魅力的で素晴らしいと思いましたが、業務紹介となっており、オンラインによる環境プログラムの検討としては少し趣旨から遠い印象でした。
- ・ 体験や意見交換ができと思っていたが、ライブ配信を聞くだけだったのが残念。何か体験ができるとよかった。最後の意見交換が一人だけだったので参加者全員で意見交換できれば良かった。

(7) 研修の中で一番印象に残っている内容は何ですか？

- ・ 島の中での貴重な雨水を生活、農業より観光優先にしまっていた事実を知り、衝撃的でした。日本国内でも地下水の取り合いがあることは知っていたのですが、世界各国同様の問題があるのだなあと感じました。
- ・ マナホテルが観光という切り口で地元経済を応援し、環境もしっかり守る、特にごみを全く出さないことを実現していること。
- ・ ライブ配信
- ・ バリに建設された環境教育プログラム施設での体験学習
- ・ 観光業が現地住民に及ぼす影響
- ・ 学生とのかかわり
- ・ バリ島のエコホテルをオンラインでつないで見ていただき、臨場感のある体験ができました。
- ・ 日本人としてグローバルに環境活動を展開している行動力が参考になった。

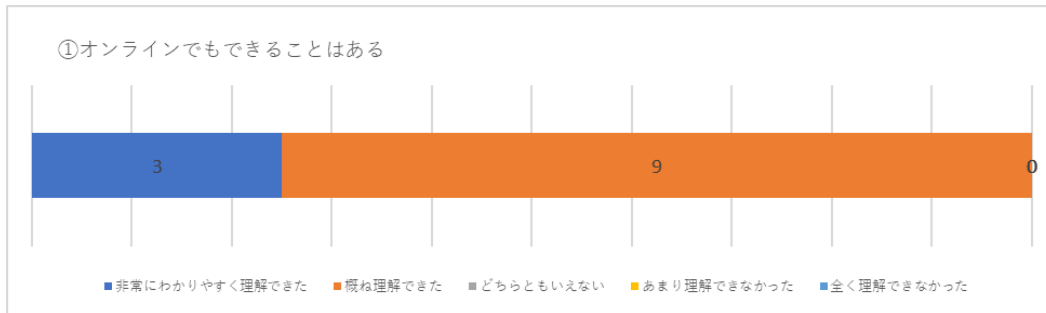
【設問2】各セッションについておうかがいします。

オンラインプログラム体験【実践講座】オンラインによる環境プログラム体験

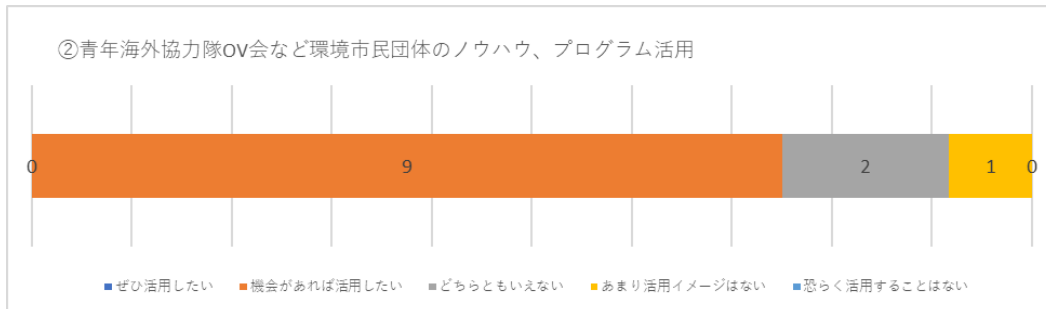
出席	14 名
欠席	2 名

(1) 研修の概要と目的

①オンラインでもできることはある

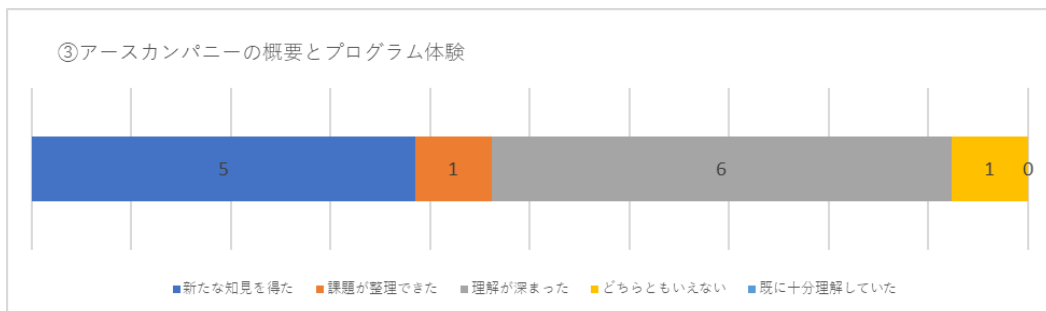


②青年海外協力隊OV会など環境市民団体のノウハウ、プログラム活用

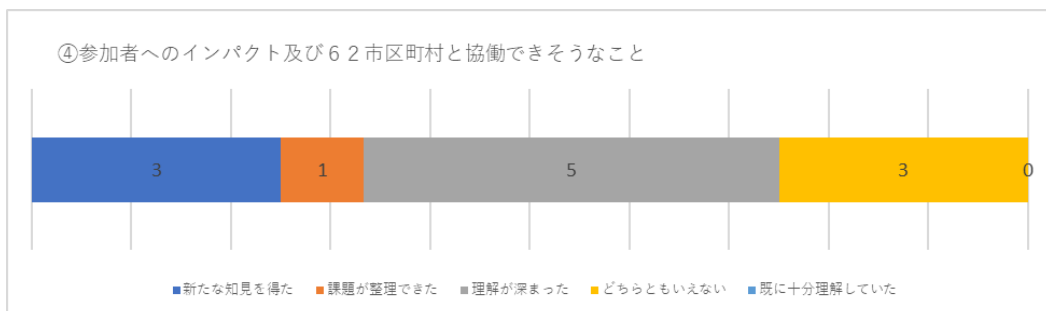


(2) オンラインプログラム体験

③アースカンパニーの概要とプログラム体験

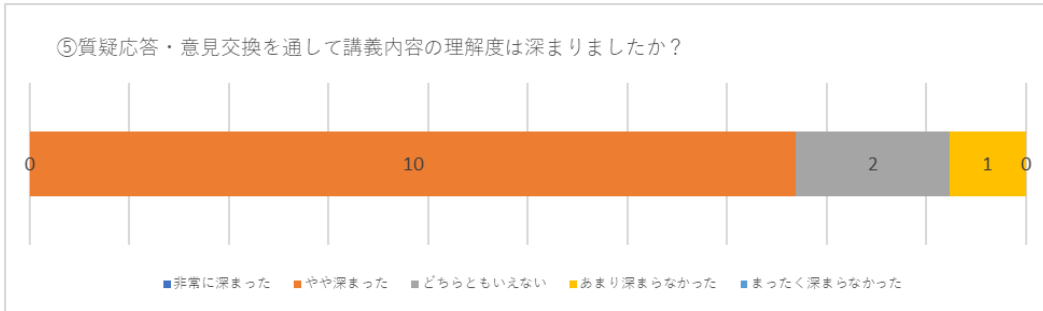


④参加者へのインパクト及び62市区町村と協働できそうなこと

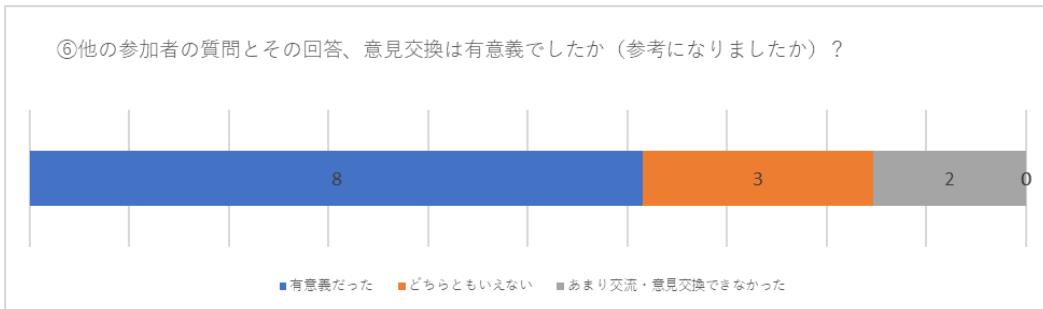


(3) 質疑応答及び意見交換（オンライン企画相談）

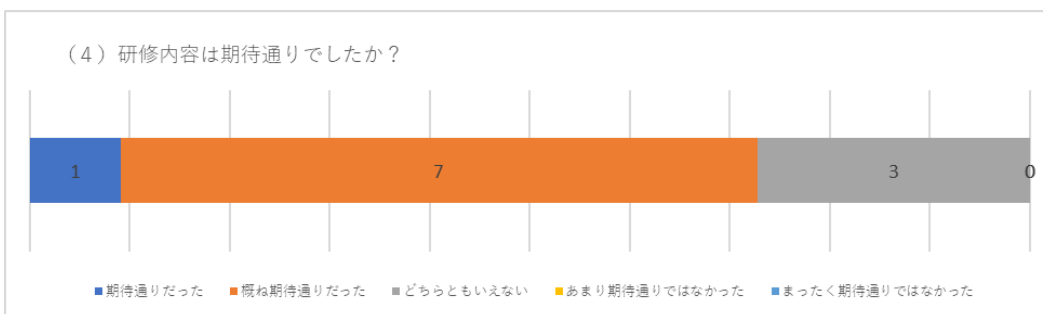
⑤質疑応答・意見交換を通して講義内容の理解度は深まりましたか？



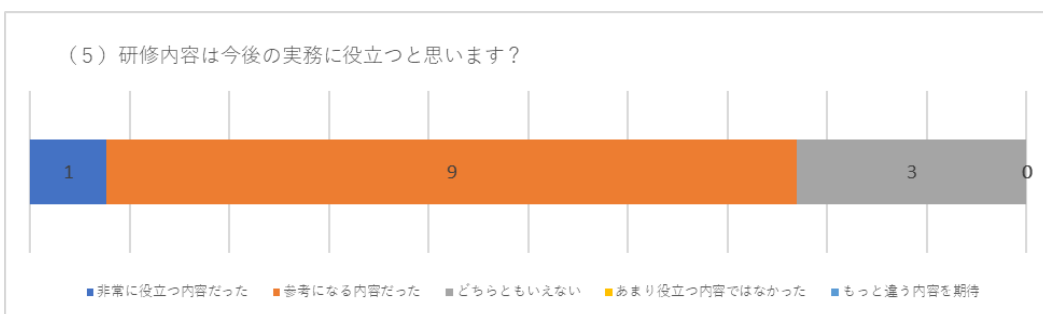
⑥他の参加者の質問とその回答、意見交換は有意義でしたか（参考になりましたか）？



(4) 研修内容は期待通りでしたか？



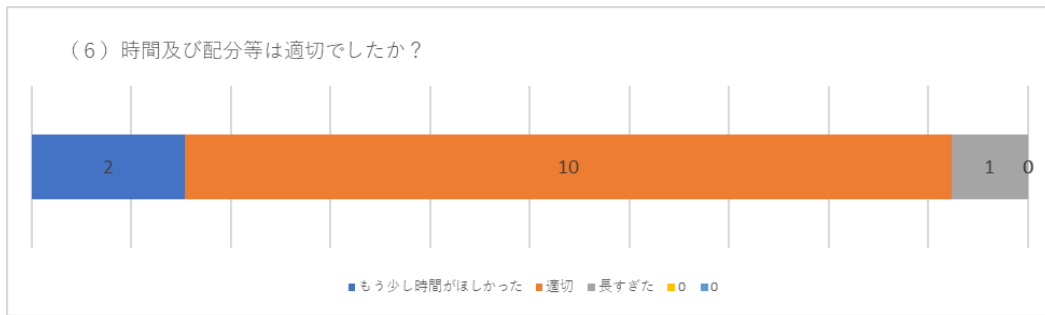
(5) 研修内容は今後の実務に役立つと思います？



「あまり役立つ内容ではなかった」「もっと違う内容を期待」を選んだ方は、どのような内容を期待されたか、お書きください

- ・ 参考になる内容ではあったが、極めて具体的な内容であったため、自身に落とし込めるか、施策として立案できるかといった担当としての疑問が残った

(6) 時間及び配分等は適切でしたか？



【設問 3】 今後の研修についておうかがいします。

(1) 次回以降の研修会にも参加したいと思いますか？



(2) 今回の研修会の良かった点、または改善点など、自由にお書きください。

・ 環境市民団体、NPO、企業とオンラインを含めた連携事業を行ってきたが、青年海外協力隊 VO は初めて知ることができた。また、他区の状況を伺うこともでき、今後のプログラムを考えるうえで参考になった。
・ 体験がなかったのが少し残念でした。
・ 研修会の機会を設けてくださり、ありがとうございます。でも待機室で自治体名と苗字に変更しないと入室できないと書かれていたので 30 分前から悪戦苦闘しました。通常は入室してから自分の名前を変更しているので、どうやって入室前に名前を変えるのかわからず、職場のメールでは変更できず、個人的なメールのアカウントで名前を変更しましたがどう表示されているかわかりませんでした。入室したら、うちの職場以外の方で、指示通り名前変更している方はほとんどいませんでした。事前にログインするメールを申告して、そのメールの方のみ入室許可をして、入室後名前変更すればよいと思いました。 お話は大変興味深かったのですが、体験があったほうが良かったと思います。また、いくらくらいでプログラム体験ができるのか教えてほしかったです。
・ オンラインだからこそできる環境教育活動もあるということが理解できました
・ 小中学生を対象とした大規模のオンライン授業のデモをみたかった。学校での環境教育を考えていく上で、授業の中で、先生たちの負担なく一律で環境課主催のオンライン講座どんなことができるのか、少し整理はできましたが、具体的な投げかけや掛け合いなどもっと体験してみたかった。担当者レベルの話ですが、当区では、区内小中学生とその保護者を中心としたエコライフチェック事業を行っており、この事業の課題が「温暖化対策の必要性和エコライフの継続」です。ただ単に、例：「シャワーの水を出しっぱなしにできなかった」のエコライフチェックの質問項目について、この日 1 日だけできたから「○」とつけてもらうだけでは、本当の温暖化対策にはならないと感じております。その前段として、今回のオンライン授業をとおして、(必要性に気づいて (心に火をつけて)) 学んでエコライフチェックに参加してもらえるとよりいい効果があるのではと考えております。
・ 研修内容について、案内の時点でより詳細だとありがたいです。 業務内容が類似する関係部署に、研修に同席してほしい内容が多々あったため、事前に周知したい。
・ 業務の関係でセッション①、②については参加できなかったため、無回答とさせていただきます。
・ ツアーの際は、電波状況もあり、人によっては少し酔うかもしれません。
・ 子どもや学生向けの講演会などの実施実績を紹介いただき、楽しめることや心に響くことを大切にされていると感じました。環境学習プログラムを実施するに当たり参考にしたいと思います。

(3) 本日の研修内容に限らず、環境担当として業務遂行上で困っていることなど、翌年度以降の研修テーマとして取り上げてほしいテーマ・トピックスなど、お書きください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ 行政主体のイベントや講習の他、地元の区民が参加しやすい地域イベントと連携していくコツや注意点など・ 環境部署以外の職員の意識改革・ 助成事業以外に区民等の行動変容の起爆剤として、どのようなインセンティブを与えることができるか。 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 親子（幼児）でも実施できる環境教育ワークショップ |
| <ul style="list-style-type: none">・ 気候変動や地球温暖化対策に関する国際的な動向や国・東京都の新たな制度の導入などについての内容もテーマにしていただけるとよいです。また、脱炭素ロードマップや脱炭素先行地域を検討・策定されている自治体の取組も伺ってみたいと思います。 |